

図書・資料室だより

ラク家事



『家事か地獄か
最期まですくっと生き抜く
唯一の選択』
稲垣えみ子 // 著
マガジンハウス 2023年

会社を辞め高級マンションからワンルームに移り、途方に暮れるのではと心配していた著者を救ったのは「家事」でした。本書は、「ラクな家事をすることで、お金に頼らず豊かに暮らす生き方」を、実体験に基づきながら詳しく語ります。

ピアノ



『老後とピアノ』
稲垣えみ子 // 著

アプリ開発



『昨日までと違う自分になる』
若宮正子 // 著
KADOKAWA 2023年

著者・若宮正子さんは81歳の時にゲームアプリを独学で開発し、88歳になった今も世界で活躍中です。尽きることのない好奇心と行動力の源はどこからくるのか。その半生を幼少期から紐解き、楽しんで生きるヒントを伝えます。



始めてみました!

実家じまい



『実家じまい終わらせました!』
大赤字を出した私が専門家と
たどり着いた家とお墓のしまい方』
松本明子 // 著
祥伝社 2022年

タレント・松本明子さんが、20年以上放置していた実家じまいを決意。しかし、それまでの維持費の総額1800万円、売却費600万円を差し引いても大赤字。本書は、実家じまいの重要性を伝えるべく、著者自身が3人の専門家に「空き家の処分」「家財の整理」「地方の墓じまい」について聞いた、やさしくわかりやすい入門書です。

特別養子縁組



『産めないけれど育てたい。』
不妊からの特別養子縁組へ』
池田麻里奈 / 池田紀行 // 著
KADOKAWA 2020年

「我が子を抱きたい」不妊治療、流産、死産を経て子宮全摘手術の後、特別養子縁組を選んだ夫婦のエッセイです。

血のつながりがなくても愛せるのかという葛藤を抱えながらも、養子を迎えてからのドタバタの子育ての日々の中で、気づけば「3大家族」になっていました。新しい家族のかたちである特別養子縁組の実例として、広く読まれてほしい一冊です。

ビジネス



『“好き”を仕事にする力』
スモールビジネスを
立ち上げた100人の
女性たちのリアル』
碓井美樹 // 著

BL(ボーイズラブ)コミックスの読書



『メタモルフォーゼの縁側
①~⑤』
鶴谷香央理 // 著
KADOKAWA
2018年~2021年

夫に先立たれた75歳・雪が、女子高生・うらがが働く本屋でたまたま手に取り購入したのがBL(ボーイズラブ)コミックス。BLコミックスに興味を持った雪は再度本屋を訪れます。BLコミックスの縁で、老婦人と書店女子高生が織りなす、穏やかでやさしい物語です。

シングルファーザーの同居



『プリテンド・ファーザー』
白岩玄 // 著
集英社 2022年

シングルファーザーとして4歳の娘を育てる会社員・恭平は、高校時代の同級生・章吾と再会。元保育士の章吾も1人で1歳半の息子を育てていました。2人は利害が一致して同居を開始しますが、すぐひずみが生まれてきて…。2人の父親の子育てを通して、新しい家族のかたちを描く小説です。



さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する
数字を紹介します。

都道府県版ジェンダー・ギャップ指数

「地域からジェンダー平等研究会」(上智大学三浦まり教授らが立ち上げた研究者グループ)が3月8日の国際女性デーに合わせて2022年から公表しています。男女の割合が同じならスコア「1」、男性ばかりで女性がいないならスコア「0」として、「政治」「行政」「教育」「経済」の各分野で男女格差が残る場所を数字に表しました。

「行政分野」について研究会では、「女性管理職の登用や男性の育休取得に行政が率先して取り組むことで、民間への波及も期待できます。審議会に女性委員が増えれば、あらゆる政策に多彩な視点が反映されます。審議会委員から政治を志す女性も出てくるでしょう。防災会議はジェンダーの視点が重要であるため、都道府県、市町村とも指標としました。行政は、知事や市区町村長が本腰を入れれば、スピード感を持って変えられる分野です。」と述べています。

行政分野では2022年から鳥取県が1位を続けています。県・市町村の管理職に加え、審議会や防災会議への女性登用が進んでいるためです。それでも2024年のスコアは0.439でした。滋賀県でも女性の登用が進んできましたが、2024年のスコアは0.335でした。

参考:地域からジェンダー平等研究会 HP

男女共同参画絵本を紹介

新着本

料理



『5分10分おかず
おいしい600品』



『絶対失敗したくない
はじめてのお菓子』

折り紙



『季節の花とリ
ースの折り紙
かわいい花とリ
ース43作品』

『かわいい
動物折り紙』



『あおくときいろちゃん』
レオ・レオーニ // 作
藤田圭雄 // 訳
至光社 1967年

まるい青色のあおくとまるい黄色のきいろちゃんは大の仲良し。ある日、あおくときいろちゃんは、混ざりあって新しい色の緑になったのですが…。

絵具で描かれた青や黄色が、生き生きと動き回る様子をシンプルに綴る、世界中で大人気のロングセラー絵本です。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00~17:00
- 4月の休室日 1日,8日,15日,22日,23日,30日
- 貸出(本・雑誌)15冊 3週間まで (DVD) 2本 1週間まで
- お問い合わせ先(電話) 0748-37-3735(図書・資料室直通) 0748-37-3751(センター代表)



滋賀県立男女共同参画センターの情報はこちらからご覧になれます

